

平成25年度 社会福祉史の市民講座 (第2回)

“いたみへの共感”と“解決への協働”
～ミード社会館100年の歴史～

1908(明治41)年、現在の淀川区十三地域に米国人宣教師ラビニア・ミード女史によりバプテスト女子神学校が設立された。そして、バプテスト女子神学校学生たちが、聖書にある「行って、あなたも同じようにしなさい」の精神を背負い、地域に向けた祈りと働きが原動力となり、1923(大正21)年に基督教ミード社会館(現在の〔社福〕基督教ミード社会館)が創設された。本講座では、ミード社会館創設時の精神や戦後の焼失からの再建、今日の地域福祉実践について、岡本千秋前理事長に焦点を当てながら、その歴史を学びます。

◇日時 **平成25年12月14日(土) 午後2時～4時**

◇講師 大阪地域福祉サービス研究所
〔社福〕基督教ミード社会館内)

所長 西尾 祐吾

◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 会議室1

◇受講料 無料

◇定員 50人(先着順)

◇対象者 大阪市内在住・在勤・在学者など

◇申込方法 下記の申込書に記載しファックス
(FAX06-4392-8272)、
または、ホームページの申込フォーム
(<http://www.wel-osaka.jp/>)から
お申し込みください

◇申込締切 12月8日(日)

◇受講決定 当日直接会場にお越しください。

定員超過でご参加できない場合のみ、ご連絡いたします

◇問合せ先 大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修担当

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20

TEL (06) 4392-8201 FAX (06) 4392-8272



☆社会福祉の市民講座第2回(12月14日)受講申込書☆ 切り取らずに、このままFAXしてください。

ふりがな			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。